

敷地の形状に沿って生成された多角形の建築が、「森」のような微気候の場を作り出す大らかなコミュニティセンターを提案します。

多角形の森



□ 建築概要

計画場所 : 沖縄県那覇市奥武山公園内
 用途 : コミュニティセンター
 構造 : RC造平屋建
 敷地面積 : 約800㎡
 用途地域 : 公園区域
 建築面積 : 398.32㎡ (120.49坪)
 法的床面積 : 376.91㎡ (114.01坪)
 室内床面積 : 345.86㎡ (104.62坪)

俯瞰パース模型
 敷地の形状に沿ってできた形が内部に疎密のある空間を生み出し、どこからでも回遊できる動線が様々な活動を誘発します。



メインエントランスから。多角形の諸室が離れていることで空間に複雑な奥行きと、風と光の通り抜ける場所が生まれます。

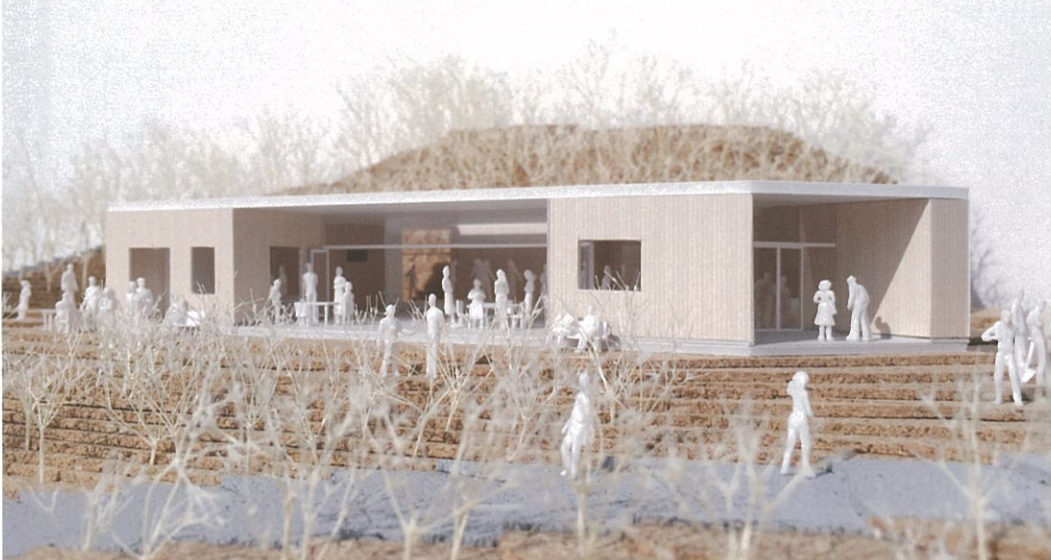


ステージから南側の景色を見る。必要な段差や大屋根が空間に明度差をもたらし、大きな折れ戸が開くと外部と内部がより一体となります。

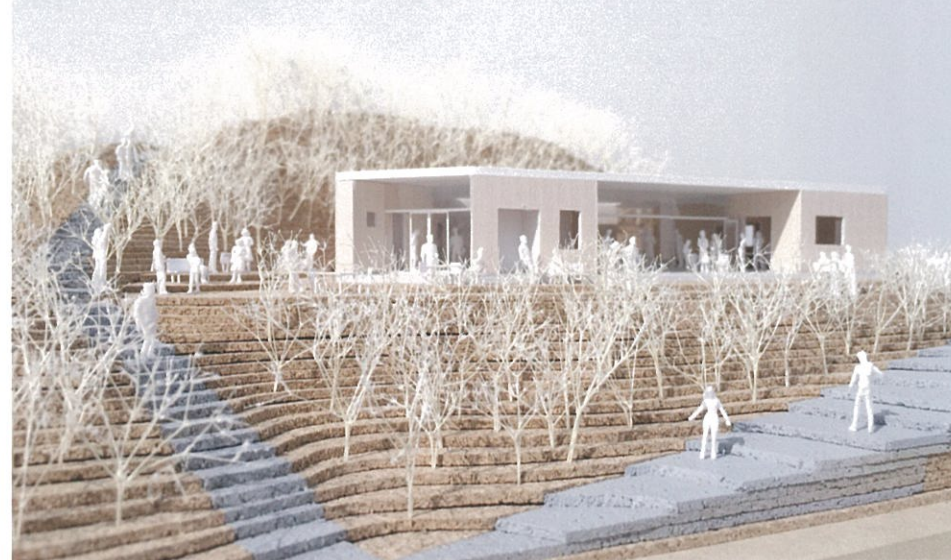
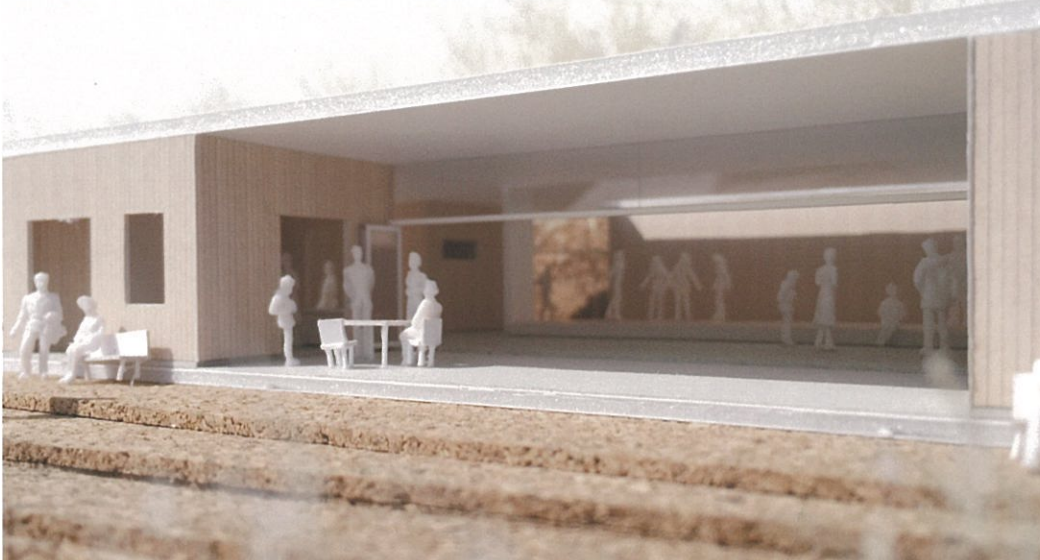


ステージとして利用できる段差が違うサークル同士の活動をゆるやかに仕切りながら交流を促します。奥の壁が建物の中心を明るく照らします。

南側の建物全形。小さなスケールの諸室が分割して並ぶと親しみの持ちやすいボリュームになり、手前、真ん中、奥と庭の作り方に変化が生まれます。



南側の大屋根部分。内側と外側では床の高さや仕上げ、光の量が緩やかに分かれているため、違うサークルの活動もそれぞれ使い勝手の良い場所で行う事ができます。



□計画説明

敷地の形状に合わせた多角形のコミュニティセンターです。トイレやシャワーなど、基本的に限定された行為が納まる諸室は、採光や換気を考慮して外周に配置し、必要な面積を確保しつつ構造的なコアになっています。そして多角形のコア同士が距離を取る事で多目的スペースが生まれます。

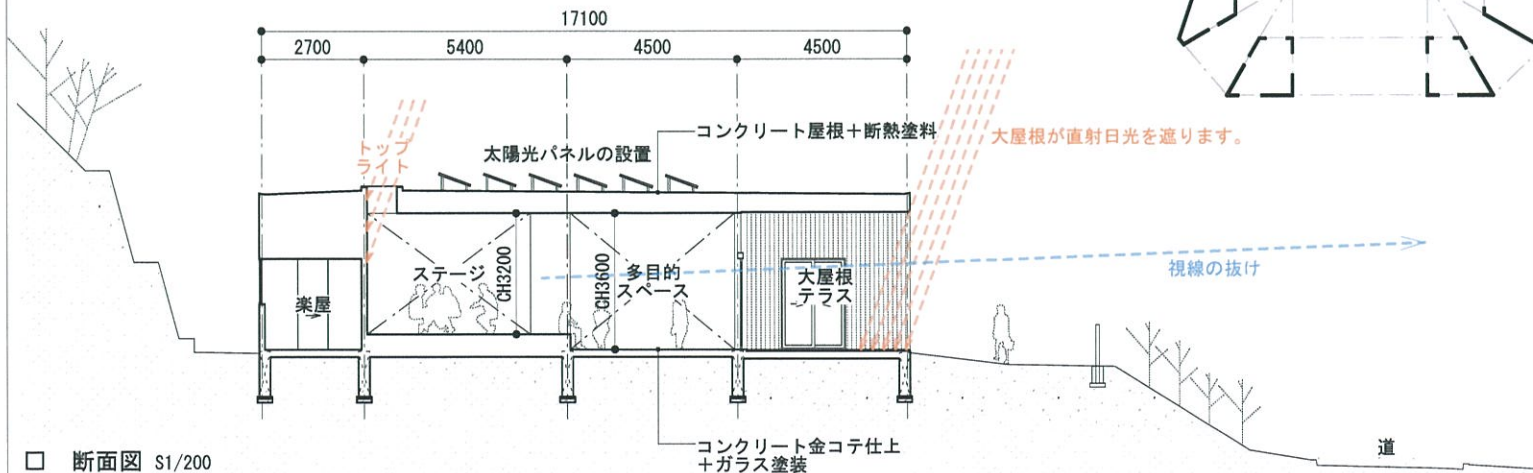
外から見るとひとつのまとまりを持った多角形の建築は、まるで森のように、中に入ると外とは全く異なる微気候の場となります。奥へ伸びる視線、たえずゆらぐ光と風、空間の疎密、利用する人はその時々で微妙に異なる気候の中で居場所を探りながら活動を楽しむ事ができます。

養蜂体験スペースは室内からも見えます。

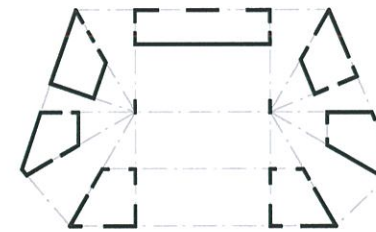
イベント時にも邪魔にならない位置に男女トイレを配置しています。

使い方によっては保健所の許可を受ければ営業許可が取れるような給湯室にしています。テラスに出られるので食育講座や取れた野菜の収穫祭、イベント時のドリンクカウンターなどに使う事が出来ます。

□平面計画 S1/150



□構造計画 S1/600



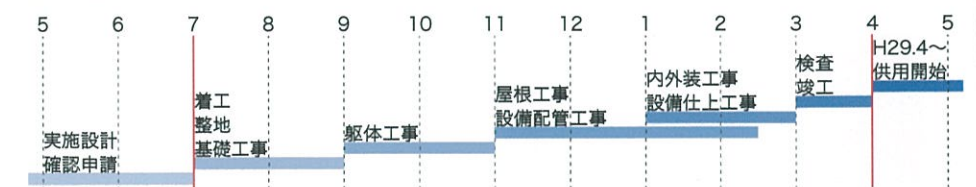
敷地の形に沿ってできたアウトラインを、施工しやすい角度や構造的な合理性に基づいて単純化しています。

- ・諸室をコアとした壁式RC構造+2本の鉛直方向を支える壁柱
- ・平屋の形状を活かしたポイドスラブ (コストによっては普通スラブ+梁も検討可能)
- ・良質な地盤を想定したベタ基礎 (土質状況によって杭または地盤改良が必要)

□仕上 木材を基調とした内外装材で自然素材を主に使用する仕上を提案します。

壁材	床材/天井材	床材	壁材 (その他)
<p>内部：米杉 柾目 外部：セランガンバツ 柾目 自然系浸透型着色剤2回塗</p> <p>コンクリートの保護材として直射日光をカットし、躯体の温度上昇を和らげます。木の質感、香りで柔らかな空間をつくります。</p>	<p>床：無垢フローリング t15 UVクリア塗装 天井：PB+AEP</p> <p>ヨガやダンスなど行う場所は足に負担がかからないようにフローリングとします。天井は明るい白色で舞台照明や空調などをすっきりとさせます。</p>	<p>コンクリート金コテ仕上+ガラス塗装</p> <p>ガーデニングで土がつきそうな場所は汚れが目立ちにくいコンクリートとし、掃除がしやすいようにガラス塗装を施します。</p>	<p>漆喰塗り、タイル</p> <p>構造壁以外の壁は調湿効果がある漆喰塗りとします。水回りは磁器質タイル貼とします。</p>

□工程表 H28年5月~H29年4月 工事期間9ヶ月を想定



□異なるサークル同士の使い方

